

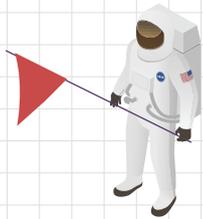
\\ おまたせしました！2年ぶりの社内報 \\

# Ueda times

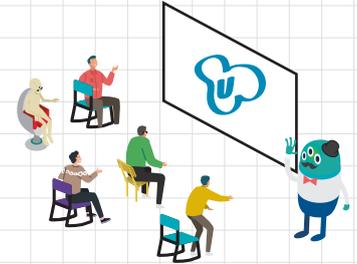
2023.Dec

ウエダ本社 社内報

vol.0068



## \\らしさ全開！ \\ ウエダな新着ニュース/トピックス



ウエダ本社は働く環境の総合商社として多くのパートナーと連携し、特に中小企業や地域企業に向けて、人や組織の変化・成長につながる多様な機会を提供しています。また人を活かした経営を志す企業が集い、知恵や悩みを共有し合うことで、働く一人ひとりにとって意味のある仕事やワクワクした想いを生み出し、それらを掛け合わせて価値や組織の変化を生みだしていくコミュニティ型のサービスを様々なかたちで展開しています。2年ぶりの社内報のはじまりは、そんな「ウエダらしさ」が表れた3つのプログラムをご紹介します。(◎中尾)

1

### Work cross

WorkCross とは、人を活かした経営を志す中小企業が集まり、対話を通して参加者の気づきを生み出し組織の変化につなげていくことを目的としたコミュニティ型のサービスで、2024年1月よりスタートします！1社だけでは起こしにくい様々な越境体験や学びの機会を創出します。

背景には近年の大きく多様な社会変化があります。その中で生まれる「自分たちの組織を今後どのようにしていきたいのか？」という問いに対して、既存のスタイルの中から正解を探して答え合わせをするのではなく、働く一人ひとりの想いや考えを重ね合わせながら自分たちなりの答えを導き出していくことが重要だと考えます。そのような組織づくりを目指す企業に伴走していきます。

2024年1月～ 伴走支援サービス開始





## 2

### CIP ～中丹イノベーション推進プログラム～

Company Innovation Promotion（通称：CIP）の第1期目が綾部市にてスタートしました。

「イノベーション」という言葉は耳にするものの自社には関係のないものとして扱われがちであり、本テーマに関して明確な問題意識やモチベーションがあるとまではいきれない企業や経営者も多数いらっしゃいます。そのような企業や経営者に対して、全7回のプログラムをきっかけに、高い目的意識とモチベーションをもってイノベーションに取り組めるように働きかける事業です。

イノベーションには時間も費用もかかるというマイナスな印象を、どんな企業にとっても、経営にプラスになるという意識に転換を促し、「イノベーションの推進」や「働き方改革」に取り組むと利益が上がる・成長できるなど、会社・組織にとってプラスに作用することをしっかり伝えていきたいと思えます。9月から3か月間、参加企業9社と一緒にイノベーションの推進と働き方改革に取り組み、各参加企業には何が必要なのかを深堀していきます。最終日は、成果発表として理想を現実にするための行動をお話いただきました。参加企業はもちろん、講師陣からのフィードバックや多数のオブザーバーの皆さんの参加…と多数の関心と熱量の高いプログラムとなりました。参加企業9社9様の取組内容。よりよい会社・地域にしていけるために、これからはスタートです！引き続き、ウエダ本社として伴走していきます。

#### innovation



##### < マイナスイメージ >

- ・自社には関係ない
- ・時間も費用もかかる
- ・問題意識やモチベーション=低

##### < プラスイメージ >

- ・利益が上がる
- ・成長できる
- ・会社や組織にとってプラス

##### 意識変化

熱量の高い  
プログラム  
3ヶ月間 × 9社

#### 深堀

自社には何が必要？

- ・ワーク
- ・参加企業や講師からのフィードバック
- ・オブザーバー参加

## 3

### Work Act Quest

Work Act Quest は、経営者と社員が一緒になり働き方を考えるプログラムです。

あらかじめ設けたテーマについてワークショップを行い、現状と目指す成果をより戦略的に捉えていきます。本プログラムを通して地域企業の実践者を増やし、地域に働く一人一人ひとりが活躍する企業が集まるコミュニティが出来ていくことを目的として、(株)ウエダ本社・ミテモ(株)・京都信用金庫がタッグを組んでサポートします。第3期のテーマは「社員エンゲージメント」です。キックオフでは「これが我が社の働きがい」をテーマに、人を大切にする会社を広げていきたい想いが伝えられました。DAY2では次世代の働き方とワークプレイスの模索に注力する仲隆介先生をお招きし、ワークと対話を交えながら自社の理想や課題を捉えなおす時間になりました。DAY3ではスタディツアーとして HILL TOP 株式会社様、株式会社西山ケミックス様へお伺いしました。

次回 DAY4からは「理想の在り方」を描くワークがスタートします。



#### workshop

#### output

- ・自社の現状
- ・目指す成果
- ・戦略的再認識

#### Input

- ・社会の流れ
- ・実践者の考え方

#### support

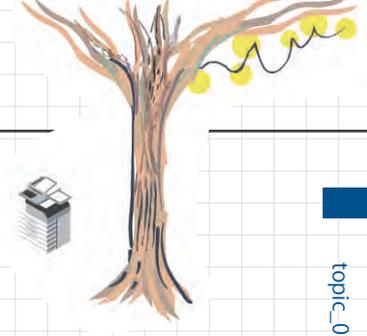
- ・株式会社 ウエダ本社
- ・ミテモ株式会社
- ・京都信用金庫

地域に良い企業が集まる  
コミュニティ形成

地域企業の実践者を増やす

< 第3期テーマ >  
社員エンゲージメント

- ①パネルディスカッション②ワークと対話（外部講師）
- ③スタディツアー（他社訪問）
- 次回 → ④「理想の在り方」を描くワーク



## イベント報告

ウエダ本社では、働く人にスポットを当て、人の個性を活かし可能性を引き出し、それらをかけあわせて価値を生み出していくことを、様々なかたちで展開しております。その中で、場に展開、地域に展開している事例を紹介します。(☞松原)

### KUUHAA 谷町ギャザリング



2023年3月に谷町ターネンビルに誕生した“KUUHAA”。“ビルの在り方が町を変えていく”というコンセプトのもとリノベーション。この場から谷町をソーシャルタウンにしていくべく、11月12日にeumo様と社会起業家を集めて「谷町ギャザリング」を開催。中島幸志様の『共感企業大全』、ゼブラ&カンパニー様の『ゼブラ企業カルチャー入門』の出版イベントも同時開催。アイデアを出し合いました。

### ATSUMA 北海道コンパッションツアー



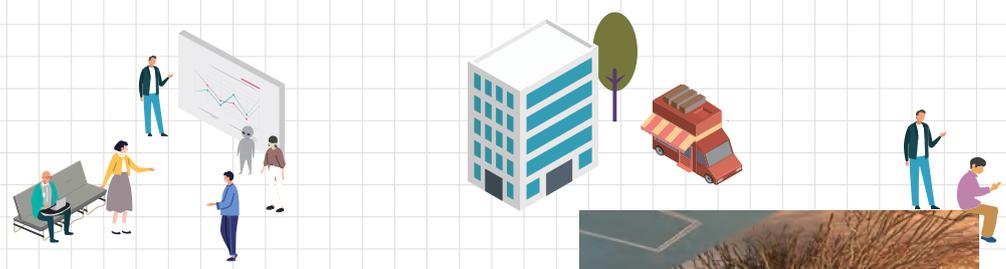
代表の岡村が地域活性化起業人を委嘱頂いている北海道の厚真町は、人口約4400人の小さな町で観光スポットもありません。町の素晴らしさを伝えるには、外部人材との交流で価値を生み出していく必要があります。そこでグループ会社である京都スタイル(株)では、企業を対象に研修ツアーを企画していきます。その第一弾を設立に関わる一般社団法人北海道コンパッションのツアーとして7月に開催しました。

### ATARIYA 「ここに来れば、何かが生まれる」



「ATARIYA」は、与謝野町で親しまれた元料亭をリノベーションした、丹後地域の交流・融合拠点となるイノベーションハブです。地域事業者と都市部企業、地域事業者同士など、これまでになかった出会うの機会を作り、新たな可能性を生み出していきます。次回は12/10(日)に開催された「アタリヤびらき」をご紹介します！

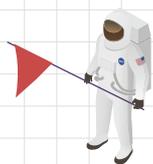
## オフィスツアー



「自律分散型組織を実現するためのオフィス」を体感するオフィスツアー。11月は10社35名の方にお越しいただきました。私たちが大事にする価値観を実感してもらう為に、まずはオフィスを見て雰囲気を感じて頂きます。各フロアはそれぞれの用途に応じたコミュニケーションをとるための仕掛けがされていて、すべての備品や什器・オフィス機器の配置に意味を持たせています。ぜひウエダ本社の働く「場」を体感しにお越しください。最高の笑顔でお出迎えいたします。(☞別府)



(株)ゼブラアンドカンパニー 阿座上陽平氏



# Basic10

ウエダ本社では、社員に求める人格・ベーシック10があり、毎月指針に基づいて社員投票で選ばれた人が表彰される仕組みがあります。今回は8月～10月までの表彰者を社長の講評と共にご紹介します。(◎別府)



## 清潔さ

自分本位でなく、他人からどう見えるかを意識し行動できる人



カスタマーサポート  
中尾 由香



<社長より>  
みだしなみは勿論のこと、対面だけでなく電話での対応においても気持ちが良い。



## 正確さ

決められた事は忠実に継続して守れる人  
一つ一つの事がきっちりできる人



設計  
田中 治



<社長より>  
数か月にわたり図面の修正・ブラッシュアップをしてくれている。集中力と正確さ、先方の意図を汲み取る姿に尊敬の念を抱きます。



## 誠実さ

何にでも一生懸命に取り組める人  
適当な仕事をしない人



営業  
西澤 和彦

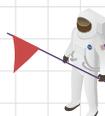


<社長より>  
大きな案件、行政への働きかけ等、常に全力で取組む姿が素晴らしい。



## ～ウエダな人々～

ウエダ一筋のベテラン、中核を担う中堅、思いを持って入ってきた中途入社組、ホスピタリティ溢れる女性社員、フレッシュな若手社員…etc ウエダ本社には魅力ある社員がいっぱい！そんな“ウエダなひとびと”を素敵な似顔絵（なんと社員が作画！）とともに紹介します！（◎川嶋）



## 社外清掃



ウエダ本社では KES 認証を取得した 2011 年から、環境活動の一環で社屋が面している五条通を中心に、東は河原町通りから西は烏丸通りまでを月に 1 回清掃しています。掃除だけではなく周囲の状況を社員自らが感じ考え、清掃箇所の気づきを得ていくことも目的としています。

今回は屋外清掃を陰で支える守衛業務担当の塩見さんにフォーカス。塩見さんは入社五十数年の超ベテランで清掃で社員が集めたごみを分別しています。「中央分離帯に溜まるごみがいつまでも綺麗にならず残念です。空き缶などは中身が残った状態のものもあり空にして分けています」と話す塩見さん。自分たちが出したごみではなくても仕分け作業まで責任をもって行っています。(◎長谷川)



### 1 | 名前/ウエダ歴/社会人歴

田中 佳太 / 社歴3年目 / 社会人3年目

### 2 | 仕事内容

ウエダ本社の営業として、オフィスリニューアルや ICT、イベントなど、分野を問わずお役に立つことをいつも探しています！

### 3 | 趣味や特技

趣味：シミュレーションゲーム・旅行 / シミュレーションゲームの中でもまちづくりゲームが大好きで 500 時間くらいプレイしているゲームもあります！  
特技：お絵描き、食べます！

### 4 | ウエダ本社の好きなところ

「人」 社員の皆さんが優しく、仕事に対して前向きな方ばかりなところ！

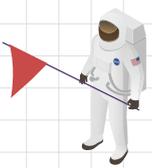
### 5 | 10年後の自分にキャッチコピーをつけるとすると？

「オールラウンドウエダマン」  
幅広い範囲で活躍出来ているような自分になりたいです！

### 6 | 3日間だけ人間以外の生物になれるとすると何になってみたい？

実家で飼っている犬と話してみたい。  
犬が何を考えているか知りたいです。笑





## ウエダってどうしてるの？ ～男性育休編①～



京都府下の企業において、2023年の男性育休取得率は平均11.7%、従業員数50人以下の企業では平均9.5%という調査結果があります。そんな中ウエダ本社では今年3人の男性社員が育休を取得、取得率は100%となりました。制度を整えるだけでは取得が難しいと言われる男性の育休。ウエダ本社がどのような風土・組織づくりでその壁を乗り越えたのか、全4回にわたってお伝えします。(©佐藤)

### 質問

- ①育休を取ろうと思った理由
- ②育休を取るうえで不安に思ったこと



森島／経営企画  
入社6年目／1児の父

①出産後1ヶ月は妻と赤ちゃんは実家で過ごす予定でしたが、自宅に帰ると色々と勝手が変わることが予想されました。ワンオペになると大変なのと、妻が不安にならないようににしたいと思い、妻子が自宅に帰るタイミングで育休を取得しました。

②不安はそんなになかったのですが、育休期間の仕事を他の方へお願いする必要があったので、申し訳ない気持ちと、ありがたい気持ちが半分半分でした。育休中はチャットなどで状況はなんとなく分かりつつも、文字情報だけなので、どんな感じのかなーとは思っていました。



山本／営業  
入社10年目／2児の父

①下の子の出産がちょうど上の子の幼稚園の夏休みと重なりました。家族が全員で過ごせる折角の機会であるのと、妻や妻の両親だけに任せるのではなく、自分もできることができるのでは？と思い育休を申請しました。

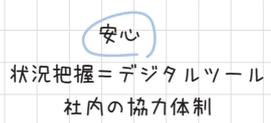
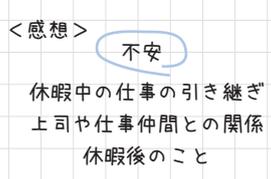
②仕事が重なっていたので、物理的にも精神的にもすんなり休めるかが非常に不安でした。リーダー陣に育休をとるための引き継ぎや休暇中の対応などの相談が出来たのは心強かったです。休暇中はkintoneやLINEWORKSで会社や関わっていた仕事の状況が把握できたので、不具合はそれほどなかったように感じます。他のメンバーには負担をかけたこともあったとは思いますが、休んだからこそ得られた時間があるので本当に取得してよかったです。皆さんには感謝しています。



長岡／設計  
入社4年目／1児の父

①男性社員で育休をとった方がいなかったのも、今後のウエダ本社としての働き方を考えた際に、育休を取得する男性社員がいた方が良いのでは？と思いました。また初めての出産と子育てで自分も妻も不安がいっぱいな中、妻だけに育児を任せるのはよくないと思った事や、生まれて間もない時を味わえるのは今だけなのでは？とも思って育休を取らせていただきました！

②初の男性育休だったので、周りからどう思われるのかな？という不安はありました。また後輩がちょうど入社するタイミングだったこともあり、最初の大事な時期についてあげられないのはどうなのかな？ダメな先輩と思われませんか？とも考えました。ほかにも育休明けに戻った時に、浦島太郎状態になってないかな？などの不安がありました。





## ユーコインの使われ方

### ☑ Ucoin とは？

ウエダ本社では社会問題の解決を目的とした活動をしている団体・お店を応援するための共感コミュニティ電子通貨「ユーコイン」を発行しています。ユーコインは社内表彰やお誕生日などの御祝で社員にプレゼントされています。プレゼントされたユーコインがいったいどんな使われ方をしているのか？のぞいてみたいと思います！（佐藤）



飯尾醸造さんで買い物



### ■ 設計・長岡の場合…

会社から妻の誕生日にユーコインを頂きました！もはや恒例となっていますが、今年も飯尾醸造様の調味料を購入しました！納品書に「いつもありがとうございます」と手書きの言葉が添えてあり、ほっこりしました！色々頼んだので今から使うのが楽しみです！

鍼灸 Meridian 烏丸の utena 往診



### ■ 経営企画室・川西の場合…

誕生日祝いとして頂くユーコインは毎週の鍼灸@utena&meridian で利用しています。会社内で受けることができるので移動時間もなく、業務時間内にしっかりと鍼灸をうけられるのは何物にも代えたいです。9月に60歳を迎えて、まだまだ(?)健康で……バリバリ働けるのもこのおかげかと。健康で61歳の誕生日も迎えたいなあ。

## utena な日常

女性の働き方に取り組む部署 utenaworks。子育てをきっかけに“はたらく”から離れた女性たちと一緒に“はたらく”で私をいどる活動を各地で広げています。現在2拠点で活動を展開し、地域の女性たちの力を行政や企業の活動にかけ合わせています。

### 📍 京都市南区

南区情報発信ステーション「みなみなみオンライン」の企画運営をutenaworksで実施。南区在住・在勤の南区区民レポーター7名と一緒に南区の魅力発信を行っています。noteをフォローして最新記事をチェックしてください！



### 📍 京田辺市

地元のスーパーサンフレッシュ様のInstagramの立ち上げから運用まで、地域の子育て中の母たちと一緒にプロジェクトをすすめています。Instagramをフォローして、今後の活動にご期待ください！



## 編集後記



●(株)ワコールから出向で来ている川嶋です！2年振りの社内報発刊に携われて光栄です。現場感を味わいながら日々仕事できることに感謝。もうすぐ2023年も終わり。M-1グランプリがこの時期の楽しみです。



●カスタマーサポート・別府です。この度、社内報が生まれ変わり、今までとちょっと違う「味」になりました。この機会にウエダの新しい取り組みや、社員の埋もれてた才能(似顔絵など!)もどんどん発信していきたいです。年末年始の寒さとも体調が変わりやすいので気をつけてお過ごしください。



●ライティングで関わらせていただいている utenamemberz の今井住恵です。多様な事業に触れ、自分の働き方についても考える機会となっています！今後も楽しみながら取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお祈りします。



●デザイン担当・utena memberz 杉本です。ウエダ本社の取り組みを知る機会をいただき、大変勉強になり刺激的でした。ありがとうございます♡

お気づきの点や感想、ご意見・ご質問があればこちらからお願いいたします。▶



## Ueda times vol.68

企画:



働く環境の総合商社  
株式会社ウエダ本社



制作:

u + e n a w o r k s

www.ueda-h.co.jp  
@uedahcojp  
jimukinoueda